

三菱ダクト用換気扇

(CO₂センサー・24時間換気機能付 DCブラシレスモーター搭載/定風量タイプ)

機能	風量自動切換タイプ
形名	VD-18ZAGVX5-C VD-20ZAGVX5-C

取扱説明書

お客様用

この製品の運転にはコントロールスイッチが必要です。コントロールスイッチの位置を確認してください。

お客様自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません)

- この製品は日本国内用です。日本国外では使用できません。またアフターサービスもできません。This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.
- 正しく安全にお使いいただくためにこの説明書をよくお読みください。なお、ご使用前に「1.安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

1.安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの	注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの
-----------	-----------------------------------	-----------	---------------------------------------

本文中や本体に使われている図記号の意味は次のとおりです。

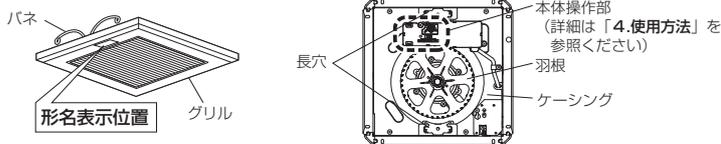
禁止	水ぬれ禁止	分解禁止	浴室での使用禁止	接触禁止	指示に従う
----	-------	------	----------	------	-------

警告	注意
<p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切をしない 爆発・引火の原因。 ●製品に直接水やお湯、かび取りなどをかけない ショート・感電の原因。 	<p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●換気扇設置場所で熱気や油煙を発生させない 本体・部品の落下によるけがの原因。 ●換気扇設置場所で中性洗剤以外の洗剤・殺菌剤・消毒剤を頻繁に使用しない 本体・部品の落下によるけがの原因。 ●直接炎のあたるおそれのある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用しない 火災の原因。
<p>水ぬれ禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。 	<p>浴室での使用禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●浴室など湿気が多い場所では絶対に使用しない ショート・感電の原因。
<p>分解禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電・けがの原因。 	<p>接触禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●運転中は危険なため、羽根の中に指や物を入れない けがの原因。 ●電気工事は必ず電気工事に依頼する 感電の原因。
<p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none"> ●交流100Vを使用する 直流や交流100V以外を使用した場合に感電の原因。 ●異常・故障時には、直ちに使用を中止する 発煙・発火・感電・けがの原因。 〈異常・故障例〉 本説明書末尾の「愛情点検」をご参照ください。 	<p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none"> ●お手入れの際は手袋を着用する 着用しないけがの原因。 ●お手入れの後の部品の据付けは確実に行う 落下によるけがの原因。 ●長期間で使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

2.特長

CO₂センサー搭載24時間換気機能付ダクト用換気扇は、CO₂センサーが在室する人数に応じて増加するCO₂濃度の上昇を検知し、自動で風量を上げることで換気の悪い密閉空間の改善に貢献します。

3.各部のなまえ



グリルの据付け方向を90°変えることができます。

▶「5.グリルの調整」を参照ください。

ご使用にあたってのお願い

- スプレー(殺菌剤・整髪用・掃除用など)をかけないでください。(グリル・羽根の破損、変質の原因となります)
- 高温(40℃以上)になるところに据付けられていないか確認してください。(製品の変形や早期故障の原因となります)
- 換気扇設置場所で中性洗剤以外の洗剤・殺菌剤・消毒剤を頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。
- この製品は、計量法に基づく計測器ではありませんので、酸欠や一酸化炭素中毒の原因となる有毒ガスや可燃性ガスを検知したり防止したりする安全装置としては使用しないでください。
- 早期故障や腐食の原因となりますので、タバコの煙が発生する場所、温泉や硫黄・塩素などの腐食成分を含む場所での使用はできません。

4.使用方法

注意

- 換気扇設置場所で熱気や油煙を発生させない
本体・部品の落下によるけがの原因。
- 換気扇設置場所で中性洗剤以外の洗剤・殺菌剤・消毒剤を頻繁に使用しない
本体・部品の落下によるけがの原因。

運転開始と停止は壁のコントロールスイッチで行います。

- 本体運転スイッチで「自動」、「常時弱」、「常時急速」を選択できます。それぞれの運転モードは下表1を確認してください。
- 感度調節つまみを回して検知感度を約600～2,000ppmの間で調節できます。つまみを「高感度」へ回すと検知しやすくなり、「低感度」へ回すと検知しにくくなります。つまみ位置の詳細は下表2を確認してください。自動運転モードでは、センサーが室内のCO₂濃度を検知して弱運転と急速運転を自動的に切り換えます。

センサー検知部 検知ランプ(赤)

感度調節つまみ(工場出荷時は標準)
感度を設定
「高感度」……検知しやすくなる
「低感度」……検知しにくくなる

表1 換気扇運転モード詳細

本体運転スイッチ位置	運転モード
自動	自動運転*
常時弱	常時弱運転(24時間換気)
常時急速	常時急速運転

表2 感度調節つまみ詳細

感度調節つまみ位置	設定CO ₂ 濃度参考値
標準(工場出荷時)	約1,000ppm
低感度	約2,000ppm
高感度	約600ppm

*自動運転モードについては自動運転の動作シーケンスを確認してください。

専用コントロールスイッチ P-04SWLAV₂が設置されている場合

「自動」を押す
(本体運転スイッチ位置の運転モード)

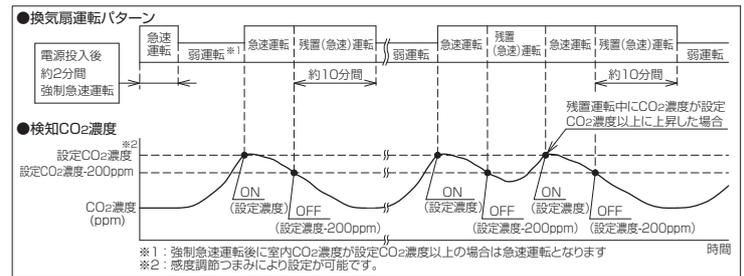
「強」を押す
(常時強運転状態)
貼付シール

電源スイッチ
(運転開始/停止)

「強」運転の上手な使いかた
室内CO₂濃度に関わらず、臭いなどを排出したい場合は、運転モード切換スイッチを「強」に切り換えます。運転モード切換スイッチが「自動」では、本体運転スイッチの運転モードで動作します。

自動運転の動作シーケンス

室内のCO₂濃度が感度調節つまみにて設定したCO₂濃度を超過すると、弱運転から急速運転に切り換わり、検知ランプ(赤)が点灯します。設定CO₂濃度より約200ppm低下すると、10分間の残置運転を開始します。残置運転後、弱運転に切り換わり、検知ランプ(赤)が消灯します。
*自動運転中に専用コントロールスイッチを入れて2分間は「急速」で強制運転します。
*残置運転中に再度設定CO₂濃度を超過した場合、残置運転時間はリセットされます。



お願い

- 給気口があるか確認してください。(効果的な換気を行うために必要です)
- 本体運転スイッチの切り換えやセンサー感度調節の際は必ず分電盤のブレーカーを切ってください。(感電、けがの原因となります)
- 本体運転スイッチ、感度調節つまみに強い力を加えないでください。(内部の電子部品が破損する原因となります)

お知らせ

●この換気扇は外気逆流や冷気侵入などを低減させるため、排気側に風圧式シャッターを設けています。風圧式シャッターでは急激なドアの開閉や外風の強い時などに、シャッターの閉じる音が聞こえる場合があります。

機能について

- 換気扇本体に搭載されたCO₂センサーにより、室内のCO₂濃度を検知し、換気扇本体の感度調節つまみにて設定したCO₂濃度に従い、弱運転と急速運転を自動的に切り換えます。右表のCO₂濃度は参考値です。設定CO₂濃度は使用環境、製品設置条件などにより異なる場合があります。
- CO₂センサーは自動校正機能を搭載しています。自動校正機能は、ある一定期間で夜間や人の出入りが少なくなる時間帯など、一番低いCO₂濃度を基準値(一般の外気のCO₂濃度相当)と認識し校正するため、CO₂センサーで検知しているCO₂濃度と実際の室内のCO₂濃度とは異なることがあります。このため、外気のCO₂濃度が常時高いと思われる場所(幹線道路沿いなど)や室内のCO₂濃度が常時高い環境で使用される場合は実際の濃度と検知濃度のずれが大きくなる場合があります。
- この製品では、運転/停止の自動制御はできません。
- 本体運転スイッチが「常時弱」、「常時急速」の場合は、CO₂センサーによる風量自動切換制御を実施しません。
- 急激な温度変化や湿度変化の影響により、CO₂センサーの検知精度が変化し室内のCO₂濃度を正しく検知できない場合があります。
- この製品は、一般的な室内空気環境での使用を目的としており、極端に埃などが発生する室内で使用された場合は、室内CO₂濃度を正しく検知できない場合があります。

定風量換気

- 定風量換気運転中は運転音に変化がありますが、これは換気風量を適正に確保するための自動制御によるものであり異常ではありません。
- 外風がある場合やレンジフードファンなどの他の換気扇との同時運転時は適正な換気風量を確保するために羽根の回転数が上昇して運転音が大きくなりますが異常ではありません。

感度調節つまみ位置	設定CO ₂ 濃度参考値
標準(工場出荷時)	約1,000ppm
低感度	約2,000ppm
高感度	約600ppm

